

[クロチアニジン・スピネトラム・]
[イソチアニル粒剤]

農林水産省登録 第23511号

性 状 : 類白色細粒

毒 性 : 普通物

危 険 物 : —

有効年限 : 5 年

包 装 : 1 kg × 12 袋、12 kg × 1 袋

有効成分 : クロチアニジン 1.5% スピネトラム 0.50%
イソチアニル 2.0%

殺虫剤分類	4A,5
殺菌剤分類	P3



「住友化学農薬ガイド」の見方 : i- 農力サイトの「製品情報」、「農薬ガイドを見る」から、「農薬ガイドの見方」をご覧ください。
本剤の最新情報 : こちらのQRコードを読み取ると i- 農力サイトに掲載されている本剤の最新情報がご覧になれます。

〔適用と使用法〕

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期*	総使用回数*	使用方法
稻 (箱育苗)	いもち病 白葉枯病 もみ枯細菌病 内穎褐変病 イネミズゾウムシ イネドロオイムシ ツマグロヨコバイ ウンカ類 フタオビコヤガ コブノメイガ ニカメイチュウ イネツトムシ 穂枯れ (ごま葉枯病菌)	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壤約5ℓ) 1箱当り50 g	は種前	本 剂 : 1回 クロチアニジン : 4回 (#1) スピネトラム : 3回 (#2) イソチアニル : 3回 (#3)	育苗箱の床土ま たは覆土に均一 に混和する
		高密度に は種する場合は 1kg/10a (育苗箱 (30×60×3cm、使用 土壤約5ℓ) 1箱当 り50~100 g)			
		育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壤約5ℓ) 1箱当り50 g			
	イネヒメハモグリバエ	高密度に は種する場合は 1kg/10a (育苗箱 (30×60×3cm、使用 土壤約5ℓ) 1箱当 り50~100 g)	は種時 (覆土前) ~移植当日	育苗箱の上から 均一に散布する	
		育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壤約5ℓ) 1箱当り50 g			
		高密度に は種する場合は 1kg/10a (育苗箱 (30×60×3cm、使用 土壤約5ℓ) 1箱当 り50~100 g)			
	苗腐敗症 (もみ枯細菌病菌) 苗立枯細菌病	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壤約5ℓ) 1箱当り50 g	移植3日前 ~移植当日	本 剂 : 1回 クロチアニジン : 4回 (#1) スピネトラム : 3回 (#2) イソチアニル : 3回 (#3)	育苗箱の床土ま たは覆土に均一 に混和する
		高密度に は種する場合は 1kg/10a (育苗箱 (30×60×3cm、使用 土壤約5ℓ) 1箱当 り50~100 g)			

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期*	総使用回数*	使用方法
稻 (箱育苗)	苗腐敗症 (もみ枯細菌病菌) 苗立枯細菌病	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壤約5ℓ) 1箱当たり50g 高密度に は種する場合は 1kg/10a(育苗箱 (30×60×3cm、使用 土壤約5ℓ) 1箱当 り50~100g)	は種時 (覆土前)	本剤：1回 クロチアニジン：4回 (#1) スピネトラム：3回 (#2) イソチアニル：3回 (#3)	育苗箱の上から 均一に散布する
湛水直播水	いもち病 イネミズゾウムシ イネドロオイムシ ニカメイチュウ フタオビコヤガ イネツトムシ キリウジガガンボ	1kg/10a	は種時	本剤：1回 クロチアニジン：4回 (#4) スピネトラム：3回 (#5) イソチアニル：3回 (#6)	は種同時施薬機 を用いて土中施 用する

#1：移植時までの処理は1回、本田での散布、空中散布、無人航空機散布は合計3回

#2：移植時までの処理は1回、本田での散布は2回

#3：移植時までの処理は1回、本田では2回

#4：は種時までの処理は1回、本田での散布、空中散布、無人航空機散布は合計3回

#5：は種時までの処理は1回、本田での散布は2回

#6：は種時までの処理は1回、本田では2回

⚠ 効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ秤量し、使いきる。
- 床土または覆土に混和する場合、処理後速やかに使用する。また、本剤を処理した床土または覆土を放置しない。
- 育苗箱の上から均一に散布し、葉に付着した薬剤を払い落とし、軽く散水して田植機にかけて移植する。
- 育苗箱(30×60×3cm、使用土壤約5ℓ) 1箱当たりに乾粒として200から300g程度を高密度には種する場合は、10a当りの育苗箱数に応じて、本剤の使用量が1kg/10aまでとなるよう、育苗箱1箱当たりの薬量を50から100gまでの範囲で調整する。
- 軟弱徒長苗、むれ苗、移植適期を過ぎた苗等には薬害を生じるので、それがあるので注意する。
- 本田の整地が不均整な場合は薬害を生じやすいので、代かきはていねいに行い、移植後田面が露出しないように注意する。
- いぐさ栽培予定水田では使用しない。また、本剤を処理した稻苗を移植した水田ではいぐさを栽培しない。
- きく等の他作物に影響を及ぼす場合があるので、薬剤が育苗箱からこぼれ落ちないように散布する。
また、土壤全面に不透水性無孔シートを敷くなど、薬剤処理後の灌水による土壤への浸透をさける。
- 本剤の使用に当っては使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

⚠ 安全使用上の注意

- 敷布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用する。
作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換する。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯する。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意する。

(2022年12月22日現在の内容) 住友化学の農業支援サイト:i 農力<https://www.i-nouryoku.com/>

- 水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用する。
- 散布後は水管理に注意する。
- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さない。また、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。
- 直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管する。

〔品目特性〕

- いもち病と主要な水稻害虫に優れた効果を発揮します。
- は種前から移植当日まで、幅広い使用時期です。
- イネに対して安全性が高いです。